

備前市事務事業評価表

事業の概要		コード	01-01-15-02
事務事業名	和気赤磐し尿処理施設一部事務組合負担金事業	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 和気赤磐し尿処理施設一部事務組合規約
事業開始年度	昭和44年度～	問合せ先	担当課(室) 環境課 職・氏名 衛生係長・森本和成 電話 64-1821
総合計画	大項目 基本目標	安全で快適に暮らせるまちづくり	
	中項目 基本施策	生活しやすいまちづくり	
	小項目 施策	し尿処理	

事業の実施	
対象(誰・何に対して)	吉永地域のし尿・浄化槽の汚泥処理が必要な市民・市内事業者
目的(何のために)	市が加入している和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合のし尿の処理経費の納付
行政活動(どのような方法で)	和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合分担金の納付
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	吉永地域のし尿処理を効率的かつ適正に行う

事業の実績				
実施項目	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
分担金(吉永地域分)	円	16,381,000	15,542,000	17,685,000
し尿処理量	KI	333	356	311
浄化槽汚泥処理量	KI	109	105	102
し尿処理人口	人	763	642	537
浄化槽汚泥処理人口	人	244	353	339
活動実績	直接事業費	16,381	15,542	17,685
	人件費	千円 235	225	268
	事業費計	16,616	15,767	17,953
財源	国県支出金	0	0	0
	受益者負担	0	0	0
	市一般財源	16,616	15,767	17,953
必要人員	人	0.05	0.05	0.03
結果指標				
分担金(吉永地域分)	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
結果指標量	円	16,381,000	15,542,000	17,685,000
対前年比	%	-	94.9%	113.8%
活動コスト	円			
単位当たりコスト	円			
結果指標				
結果指標量	人			
対前年比	%	-		
活動コスト	円			
単位当たりコスト	円			

事業の成果			
成果指標名	処理人口当たりの負担金額	式又は説明	負担金額/処理人口
	17年度	18年度	19年度
成果指標量	16,267	15,620	20,188
対前年比		96.02%	129.25%
到達目標値	20,000	到達目標年度	平成22年度

事業の目的、対象、内容を考えてから目的・意図する成果の見直しを行い、評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

(平成19年度事業)

事務事業の評価		妥当性評価<A-E>	C
目的	開法令等で目的が定められており妥当である(法律・政省令)	課題認識	和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合は、備前市、赤磐市、和気郡和気町をもって組織されており、し尿処理施設及び「吉井川ふれあいパーク」の管理・運営を行っている。し尿処理については、吉永地域の処理を行っている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である		
	<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている		
	<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化している		
行政活動	<input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある	効率性評価<A-E>	C
	<input type="checkbox"/> 事業の目的を達成するためには、現在の行政活動以外に方法はない		
	<input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも事業の意図する成果を見直す必要はない		
	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請の強い事業である		
市の関与	<input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与しなければならない事業である	課題認識	和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合規約により、し尿処理施設及び「吉井川ふれあいパーク」の管理・運営費の分担金を納付する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は大きい		
	<input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は克服できる範囲内である		
	<input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしており、低減余地は大きい		
コスト	<input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、低減余地は小さい	有効性評価<A-E>	C
	<input type="checkbox"/> サービスを低下させずにコストを低減することは困難		
	<input type="checkbox"/> 受益者負担額を見直す余地がある		
	<input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない		
手 段	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善に努めている	課題認識	備前市は、和気赤磐し尿処理施設一部事務組合に加入しており、分担金を納付している。負担金の一部は前年度のし尿処理量によっても決定されているため、し尿処理量の減量に努める必要がある。
	<input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある		
	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている		
	<input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている		
職 場	<input type="checkbox"/> 事業実施について、職員の意見・要望が反映されやすい	課題認識	
	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである		
	<input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している		
	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである		
目的達成度	<input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	課題認識	
	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している		
	<input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している		
	<input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している		
成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	課題認識	
	<input type="checkbox"/> 事業の有効性の評価		
	<input type="checkbox"/> 市民参画度		
	<input type="checkbox"/> 事業の有効性の評価		

平成20年度の状況		説明	和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合規約により、し尿処理施設及び「吉井川ふれあいパーク」の管理・運営費の分担金を納付する。
<input type="checkbox"/> 重点化している	<input type="checkbox"/> 休止している		
<input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合している		
<input type="checkbox"/> 見直し継続している	<input type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了		
<input type="checkbox"/> 事業を縮小している			
目標値	結果指標量 17,188,000	結果指標量	20,100
成果指標量			

総合評価		評価区分<A-E>	C	
備前市は、吉永地域のし尿処理に関し、和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合に加入しており、構成団体として施設の管理、運営費の分担金を納付しなければならない。				

平成21年度以降の方向性		平成20年度で廃止・完了
<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する)	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する	
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する	<input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	
<input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する	

平成21年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果